

R I 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

2004-05 年度 国際ロータリー会長
グレン E. エステス・シニア

NO. 2 0 0 4
例会 2004 年 9 月 1 日(水)

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング・君が代
ビジター紹介

出席報告

SAA 報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

ロータリー財団、国際奉仕、クラブ奉仕
研究会報告

次回 9 月 8 日(水) 予告

会長・幹事会報告

鈴木・大串年度テーマ

『原点に戻ろう！』

そしてさらなる飛躍を！！』

9 月の会長ポイントメッセージ

次代を担う若人に夢と希望を

9 月は新世代の為の月間です



卓話者の柴田スレス様と隅屋会員

2004 ~ 2005 年度

会 長 鈴 木

豊

幹 事 大 串

卓

例 会 場 ・ 例 会 日

事 務 所

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 3386

常陽銀行水海道支店内 3F

釜久ビル 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30

0297-22-1251

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

* 誕生祝

* 外部卓話

* 会長挨拶

柴田スレス様

ビジター紹介

卓話者 柴田スレス様

H・N様と保護者様

N・N様と保護者様

誕生祝

夫人 田上会員

諸報告

米山奨学会 (五木田利明委員長)

9月から寄付を集めさせて頂きたいと思います。ロータリーでは、2つの国際奨学金プログラムがあり、財団と米山です。米山では年間1000人近くの学生を受け入れていますが、いろいろ問題も浮上しているようですので、折をみて聞いてみたいと思っています。現実問題として、学生さんたちは自分の人生を将来を日本にかけている、その若者に奉仕をすること、その夢を叶えるのが我々の活動に他ならないという思いが今しているところです。留学生一人一人に心に刻まれる体験や感動を通して世界平和ということに繋がるような種を蒔ければと思っています。宜しくお願い致します。

米山記念館の訪問を12月4日(土)・5日(日)にしたいと思っています。

交換学生帰国挨拶



H・Nさん

まず、今回オーストラリアに行かせて頂き有難うございました。とてもとても貴重な経験が出来ました。向こうでは予想以上に沢山の事を学べ、沢山の経験を積んでくることが出来ました。日本と同じところ、違うところ。想像していたのと同じところ、違うところ。目で、耳で、体で沢山感じとって来ました。優しい、良い人たちとも逢えました。ホストファミリーの皆さん、ロータリークラブの皆さんは私たちにとても良くしてくれました。向こうでの思い出は

本当に忘れられないものばかりです。楽しかったの一言では纏められないぐらい今の私にとっては大きなものとなりました。そして、いつか必ずお世話になった方々に御礼をしにまたオーストラリアに帰ろうと思います。行くのではなく帰ります。皆が「帰ってこいよ」といつてくれたので、本当に有難うございました。



N・Nさん

私は、ホームステイに行く事が決まった時、本当は余り乗り気ではありませんでした。少しは楽しみでしたが、母に進められたので、半分は断れなかったのと、半分はただ単に「外国へ行けるから」という安易な理由でした。でも、向こうに行ってその気持ちは180度変わりました。オーストラリアで学んだ沢山の事、出会った人、作った思い出、沢山ありすぎて全部いえません。私が感動した事は、時間の使い方がとても上手い事です。日本人のように時間を気にせず、時間に縛られないのでゆったりとした生活を送

っていました。そして、私達は約束しました。5年後また来ようと。

O・Kさん (染谷秀雄国際奉仕委員長代読)

最初は長いかと思われて2週間もあっという間に過ぎ去ってしまいました。でも、オーストラリアへのホーム

ステイを通し、英語だけでなく、沢山の大切なことを学ぶ事が出来ました。まず、驚いたのが自然の広大さです。朝日も夕日も壮大でそして何より星空がとても綺麗でした。その広大な大地の上で時間もゆっくりと流れていました。そんな中で生活しているせいなのか、会う人会う人皆おおらかで、やさしい人ばかりでした。私を一番成長させてくれたもの、それは言葉の通じない家で過ごす不安です。私が少し緊張してしまったせいか打ち解けるのが難しかったです。言葉がのどで引っかかってしまうような感覚を経験した事が、今の私にとってとても大切なものになっているようです。でも、皆本当にやさしくしてくれ、そのままの自分を出せるようになっていきました。今思うと、オーストラリアへのホームステイがなかったら、今の自分はないような気がします。オーストラリアでの体験をそのまま自分の中に取り込んで、これから頑張っていきたいです。ロータリークラブの皆様本当に有難うございました。

幹事報告 (大串 卓幹事)

週報受理 つくばシティRC、水戸RC、水戸東RC、水戸西RC

例会変更通知受理 なし

- ・新潟・福井災害の義援金の依頼がガバナー事務所よりありました。一人 200 円を納めておきました。
- ・守谷RCの納涼会への参加の方……9月10日(金) 午後5時15分 クラブ事務所前に集合して下さい。
- ・現況報告書の製本を、9月12日(日)午後1時より 生涯学習センターで行います。お手伝いできる方は宜しく願います。
- ・地区の委員会へ参加をされた委員の方は、交通費の精算をお願いします。
- ・3年に一度の規定審議会で変更になったところがあります。少しだけご紹介します。
- ・メーカーの規定の緩和……webサイトを通じて平均30分の参加、自・他クラブの親睦活動に参加してもメーカーになります。

ROTARY INTERNATIONAL ……大文字で記載すること

人頭分担金……2004-2005年度 半期 19.5ドル、2005-2006年度 21.5ドル、2006-2007年度 23.5ドルとなります。

会長挨拶 (鈴木 豊会長)

皆さん、こんにちは。卓話者のスレス様、ようこそお見えになりました。交換学生のHさん、Nさんお帰りなさい。今日、Oさんは学校で見えられませんでした。ツウンバライフを思う存分楽しんできたと聞いております。ここで、ツウンバRCのダビット・スノウ会長からメッセージが来ておりますので、報告させていただきます。

水海道RC会長 鈴木 豊様

ご親切にも3人の交換留学生の紹介文を頂きまして、有難うございました。私達クラブメンバーは、3人の交換留学生がツウンバに滞在している間に、出来るだけ多くの有意義な経験をしていただけた事を嬉しく思っております。

ツウンバのロータリークラブは、水海道クラブとの関係をととても重要と考えております。両者の強い結びつきが末永く続く事を心より願っております。

この両クラブにおける交換留学生制度を、今後も引き続き行っていきたいと考えております。また、私たちからささやかなプレゼントを贈らせていただきましたので、どうぞお受け取り下さい。

2005年1月初旬に、私達クラブから交換学生が水海道へ行きます事をとても楽しみにしております。水海道クラブの会員皆様及びご家族の方々のご多幸をお祈りします。



外部卓話 (柴田スレス様)



柴田スレス様プロフィール (染谷秀雄国際奉仕委員長紹介)

国 籍:ネパール(日本の永住権を持っている)

趣 味:卓球

好きな食べ物:天丼

職 業:(有)そば勝 卸売り販売業

来 日:1989年4月26日 今から約15年前

家 族:日本人の妻と中学3年長男と中学2年の次男

皆さん、こんにちは。今日は、ネパールのことやネパールと日本の小学校の子供たちの絵画交換について話をしてくれと染谷さんに言われたのでお邪魔することになりました。どうぞ宜しくお願いします。

皆さん、ネパールという国はどの辺りにあるかご存知ですか？インドと中国に挟まれている細長い国です。ネパールは大昔から王国です。2年前まで日本と同じに民主主義の国で、たくさん党があって選挙で選ばれた人達で政権を作っていました。本当に democracy 並だったのですが、今の王様がクーデターに近いような事を起こして当時の総理大臣の首を首にして内閣をニュートラルにして独裁を始めました。もちろん国民もいろんな党の人達も不満で、今現在でも毎日デモをしたり、全国ストをしたり不満の声を上げているようですが、何一つ変わりがありません。人口は約2千万人ぐらいです。大きさは北海道の2倍ぐらいです。日本と同じに4つの季節がありますけれども、夏と冬だけはハッキリしています。ネパールの首都カトマンズは、夏は蒸し暑くないし冬は雪が降りません。ネパールの主食はお米です。しかし、山に行けば行くほど主食とするものが違います。例えば、そばの粉を主食としているところもあります。そばの粉を団子にして、カレーと一緒に食べます。ネパールの教育制度は、1年から5年までが小学校、6・7年が中学校、8年から10年までが高等中学校です。小学校、中学校、高等学校合わせて全国で15,000校、教員は7万人程いるといわれています。ネパールでは、義務教育の制度はありません。そして貧富の差が激しく、一部の子供たちは私立の学校へ行き、またある子どもたちは公立の学校へ行きます。そして、勿論学校へも行けずに働いている子供たちもいます。現在私立の学校では、アメリカやヨーロッパの学校のまねをして美術の授業を取り入れています。僕が通った公立の学校では、昔からそして現在も美術の授業というものがありません。それは、ネパールではインドと同じにカースト制度という身分制度があることに関係しています。なぜならば絵というものは商売で絵を描くカーストの人達だけが描くものだからです。絵描きのうちの子供たちは家の人から絵を習ったり、描く練習をします。ですからもちろん学校では楽しんで

絵を描くということは全くなく、そしてその事をなにも疑問に思わず普通のことと思っていました。この度、ロータリークラブの皆さんのご協力を頂き、ネパールの子供たちに画用紙と筆と絵の具を贈ることになりました。有難うございます。心から感謝します。物で送るか金で送るかという話になったのですが、僕の我が儘を通させてもらって物を送ることにさせていただきました。なぜならば、10月31日までにネパールの子供たちの絵が欲しいということですが、新しい学校を探すのに時間がないのです。ですから、今僕が付き合っている私立の学校の子供たちに絵を描いてもらおうと思っています。しかし、その子供たちはインド製の画用紙や絵の具を持っていると思います。向こうで買って同じような品物をあげても喜びが小さいと思います。どうせ喜んでもらうなら日本製のほうがいいと思ひましてそうさせていただきました。そして、この次も絵画交換を続けていただければ、今度僕がネパールに行く時別の公立の学校と話をつけて来ますので、その時は向こうにあるもので描いてもらったほうがいいと思います。僕はカトマンズにある専門日本語学校で大学に行きながら日本語を勉強しました。一週間に4時間で2年間通って日本語を覚えました。3時間はネパールの先生で、1時間だけ日本人の先生から日本語を教わりました。学校で教わっただけでは決して言葉が上手になりません。そのために観光で来ている日本人を見ると自分から飛んで行って「こんにちは。僕は日本語学校で日本語を習っている者です。ただで観光地を案内してあげますから、日本語の練習をさせて下さい」と申し込むようにしていました。相手も日本語で喋られるとほっとするらしくて、いつも「いいよ」という返事をもって一緒に歩くようにしていました。会話をしているうちに新しい単語が出てきますとそれをメモして今度会う人に使うようにしていました。このように繰り返しているうちに少しずつですが、日本語を喋れるようになりました。ある日妻が一人でネパールに来ました。ナンパするつもりではなくて日本語の練習のため他の観光客と同じに自分から声をかけました。その時彼女は7日間の日程で来たらしく、そのうちの4日間を僕と一緒に観光地を歩きました。その後、彼女が日本に帰ってから文通を始め、6ヶ月後にまた彼女がネパールまで僕に遭いに来てくれました。それから付き合いが始まり、僕が日本に行ったり彼女がネパールに来たりして、3年間遠距離恋愛をして結婚しました。結婚したらこの国に住むかという話にもなったのですが、僕は日本語で日常会話ができるという事で、日本に住む事に決めました。来てみてビックリした事は、ある日うちのばあちゃんと一緒に仕事をしているとき、仕事の出来具合を見てもらおうと思ってお願いしたところ「それでよっぺ」と言われました。僕が習った日本語に「よっぺ」という単語がないからです。後で意味を妻に聞いたら、「いいですよ」の方言だということを知りました。それから方言は面白いことに気がついて、岩手に住んでいる白人のダニエルさんを目指そうと思ってどんどん茨城弁を使わせてもらっています。日本人には、本音と建前があることが良く分かりました。ネパールで知り合う日本人に「日本に来て下さい」とよく言われます。言われたからといって行くとんでもない事になります。そして、「家に遊びに来て下さい」と言われたから遊びに行くと思わん顔する人もいます。これだけは外人もとてもがっかりします。ネパールのことを支援するボランティア団体が日本に数多くあります。ボンボン学校を建ててあげる団体も結構あります。何校も学校を建ててあげますが、中身は空っぽです。そうすると途中で消えていく学校も出ている用意してくれますが、ソフト面まで面倒を見ないのです。それじゃあその団体の自己満足のために支援しているとは思えません。ですから、せっかく支援する目的であれば、学校の数より質をよくしてあげたほうがよっぽどいいと思います。この2年間で感じた事です、皆のために何かやりましょと提案を挙げて実行委員会立ち上げます。素晴らしい実行委員が集まり、次々と前向きに進んでいきます。皆が素晴らしい知恵をもっているからだと思ひます。今度10月31日に、私達商工会青年部主催で水海道ワールドフェスタを企画してあります。水海道で3,000人以上の外国人が住んでいるといわれています。20カ国から人が集まっています。その中、11カ国の人達に自分の国の料理を作ってもらって、その国の文化を食でわかり合いましょという事を考えて準備しています。皆さんも是非私たちの会場に参加してみてください。

出席報告 (山野井周一副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク
50名	38名	12名	1名	11名

出席率 100.00%

ニコニコボックス (青木正弘委員長)

誕生祝御礼 ご夫人 田上会員

毎日寝不足が続いておりますが、皆様健康管理はいかがですか？また、ツウンバから帰国された3人の学生さんご苦労様でした。そして、今日卓話をして頂くスレス様どうぞ宜しくお願いします。鈴木(豊)会員

オーストラリアから無事お帰りなさい。スレスさん、ようこそいらっしゃいました。大串会員

3名の学生が無事帰国しました。柴田スレス君を宜しくお願いします。染谷(秀)会員

いよいよ10月の米山月間に向け、9月よりご寄付をお願いしたいと思っておりますのでよろしく！五木田会員
毎度有難うございます。古谷会員

残暑お見舞申し上げます。連日の酷暑とオリンピックのため寝不足です。皆さん是非是非御自愛の程を
松坂会員

娘(海小4年)県マーチングバンド大会にて、金賞入賞しました。関東大会も頑張ってきます。北村(英)会員

残暑お見舞申し上げます。横山会員

お世話になります。島田会員

休みが続きました。大塚会員

先週来てしまいました。草間会員

ロータリー情報委員会を開きました。有難うございました。小島会員

手帳を落としましたが、名もなき人がニコニコボックスと交換で持ってきてくれました。奉仕の心を感じました。熊谷会員

8月11日の例会欠席いたしました。また来週9月1日の例会欠席させていただきます。福田会員

長期間休みました。久しぶりの例会です。田上会員

本日も出席出来ました。山野井会員

早退します。石塚(克)会員

オリンピックを見て一言。努力をすれば報われる、が報われない事もある。青木(正)会員

入金計 ¥41,000

累計 ¥444,000

会報委員会 委員長 斎藤広巳 副委員長 大塚令昌 委員 笠原 修

